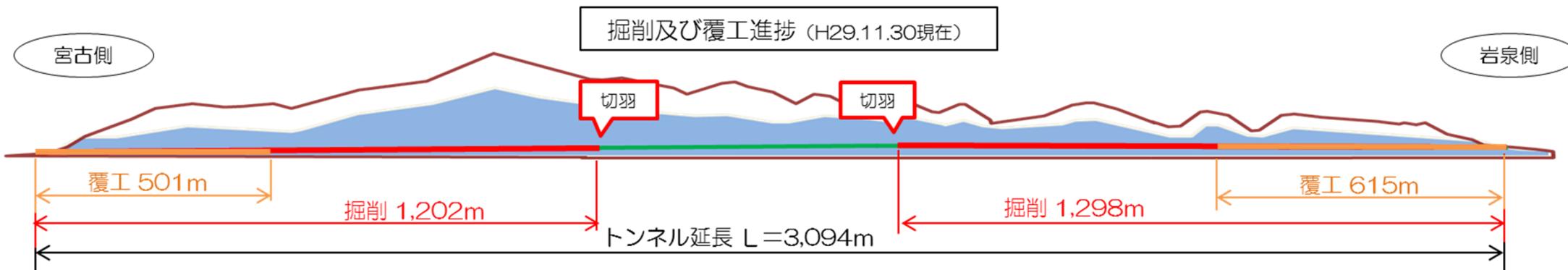




○進捗状況



押角トンネルの掘削延長は、約2,500m（宮古側1,202m＋岩泉側1,298m）で全長の約81%、覆工コンクリートは約1,116m（宮古側501m＋岩泉側615m）で全長の約36%の作業が完了しています！

押角トンネル Q&A

見学会などで挙げられた質問・疑問にお答えするコーナーです！

Q 鉄道トンネルの穴から向こう側は見えるの？

A トンネルに勾配があるほか、安全のためトンネルのちょうど真ん中付近にパネルで仕切りを作っているので、向こう側は見えなくなっています。



Q どうやってトンネルを掘る位置を決めているの？

A 設計データを記憶させたコンピュータからレーザー光線でトンネルを掘る位置を照らします。それを目印に掘削作業や鋼材の建て込みを行っています。

